

## 審議会等の会議結果報告

1. 会議名	令和5年度 地域の元気応援事業 第2回審査会
2. 開催日時	令和4年12月12日（月）午後2時00分～午後3時23分
3. 開催場所	松阪市役所本庁5階特別会議室
4. 出席者氏名	〔審査委員〕元三重中京大学現代法経学部教授 村林守、NPO 法人Mブリッジ 代表理事・事務局長 濱田昌平、マックスバリュ東海株式会社 経営企画部 CSR 推進グループマネージャー 長谷川晋、三重県環境生活部ダイバーシティ社会推進課長 浮田知樹、松阪商工会議所女性会会長 岡みどり 〔松阪市（事務局）〕地域づくり連携課長 蒲原智之、地域づくり連携課地域連携係長 小泉直子、地域づくり連携課地域連携係 津村武、地域づくり連携課地域連携係 松田怜子
5. 公開及び非公開	一部非公開
6. 傍聴者数	0人
7. 担当	松阪市企画振興部地域づくり連携課 TFL 0598-53-4324 FAX 0598-26-4035 e-mail commu.div@city.matsusaka.mie.jp

### 事項

- あいさつ
- 報告事項
- 協議・確認事項
  - 審査方法の協議
  - 一次審査
  - 二次審査（公開プレゼンテーション）についての確認
  - その他（今後の事業スケジュールなど）

## 令和5年度 地域の元気応援事業 第2回審査会 会議録（要約）

### 1. あいさつ

#### ①審査会の公開・非公開について

- ・審議会等は原則公開であるが、審査の公平さを保つため、一部非公開とすることを事務局より報告

#### ②開会あいさつ（参事）

### 2. 報告事項

#### (1) 令和5年度の応募状況等報告

##### ①応募事業数の報告

###### 地域力アップ部門

- ・応募は4事業で、R4年度に比べ4事業減。
- ・うち、3協議会は昨年度から連続応募。

###### 市民活動サポート部門

- ・地域活性コースの応募は2事業で、R4年度に比べ2事業減。
- ・地域連携コースの応募はなし。

##### ②年度別応募状況の報告

- ・コロナ禍となり応募が減少しているが、各地域でできる事業を考え実施。

##### ③辞退した団体の取り扱いについて

- ・市民活動サポート部門の地域活性コースについて、「二次審査のプレゼンテーションに出席できなくなったため」との理由により、募集締め切り後に辞退届の提出があった。一次審査前に申し出があったため、今後同じ団体から応募があった場合には通常通り受付を行う。

##### ④宗教団体の取り扱いについて

- ・三重県が過去に実施した調査を参考にし、「全国靈感商法対策弁護士連絡会」が公表している「統一教会関連団体リスト」に記載がある団体であれば対象外とする。
- ・その他、会則や事業計画等を確認し、応募団体や事業内容が「宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成する」ことを目的としていると判断した場合には対象外とする。
- ・今回応募の2団体については対象外とするべき団体には当てはまらないと判断。

##### ⑤企業協賛の報告

- ・現在調整中

**【意見】**

委員長：応募団体からプレゼンテーションに出席できなくなったとの理由で辞退の申し出があった場合、次回は何か救済策を考えたほうがよいのではないかと。

委員：事前にメッセージを録画して審査会当日に流す再生するなどよいのではないかと。

委員長：次回以降、プレゼンの都合がつかなくなったとの理由で辞退の申し出があった場合には、審査会で諮ることになると思うが、当日に録画を再生、または書類の審査にするなど、救済策の検討をお願いしたい。

**3. 協議・確認事項【非公開】**

- (1) 審査方法の協議
- (2) 一次審査
- (3) 二次審査（公開プレゼンテーション）についての確認
- (4) その他（今後の事業スケジュールなど）